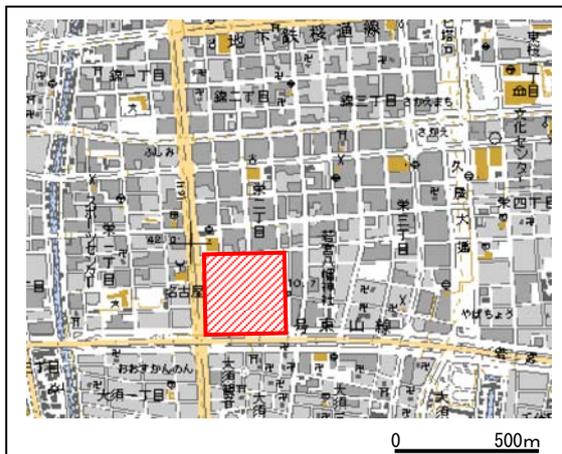


愛知県名古屋市 しらかわ 白川地区

本地区は、名古屋の文化の拠点に相応しい地区である。科学館はこの地区における重要な文化施設であるが、建物の老朽化が進み、街来者を誘導できる魅力ある活動が出来ない状況となっている。このため、科学館をエンターテインメント性豊かな、全国に誇れる観光拠点とするべく、本事業の活用により現地で建て替えるとともに、街来者の増大と、あわせて建物外で科学館活動が出来るように公開空地を整備するものである。



所在地 愛知県名古屋市中区栄二丁目

地区面積 約8.9ha

総事業費 約16,858百万円 うち補助対象額750百万円（うち国費283百万円）

経緯 平成18年11月 暮らし・にぎわい再生事業計画同意

平成20年10月 建築工事着工

平成23年 3月 建築工事竣工

平成23年10月 完成

活用メニュー	施設名称	主な用途	事業期間	事業主体	施行者
都市機能まちなか立地支援	名古屋市科学館	教育文化施設(科学館)	H18～H22	名古屋市	名古屋市
賑わい空間施設整備	屋外展示広場	公開空地	H22～H23	名古屋市	名古屋市
関連空間整備	屋外展示広場	公開空地	H23	名古屋市	名古屋市

補助対象内容ならびに金額

(単位：千円)

活用メニュー	費目	補助対象額	うち国費
都市機能まちなか立地支援	調査設計計画費	123,778	49,511
	土地整備費	131,026	52,410
	追加的に必要な施設整備	241,918	96,767
	小計	496,722	198,688
賑わい空間施設整備	公開空地整備費	151,462	50,487
	小計	151,462	50,487
関連空間整備	緑化施設等の整備費	101,184	33,728
	小計	101,184	33,728
計		749,368	282,903

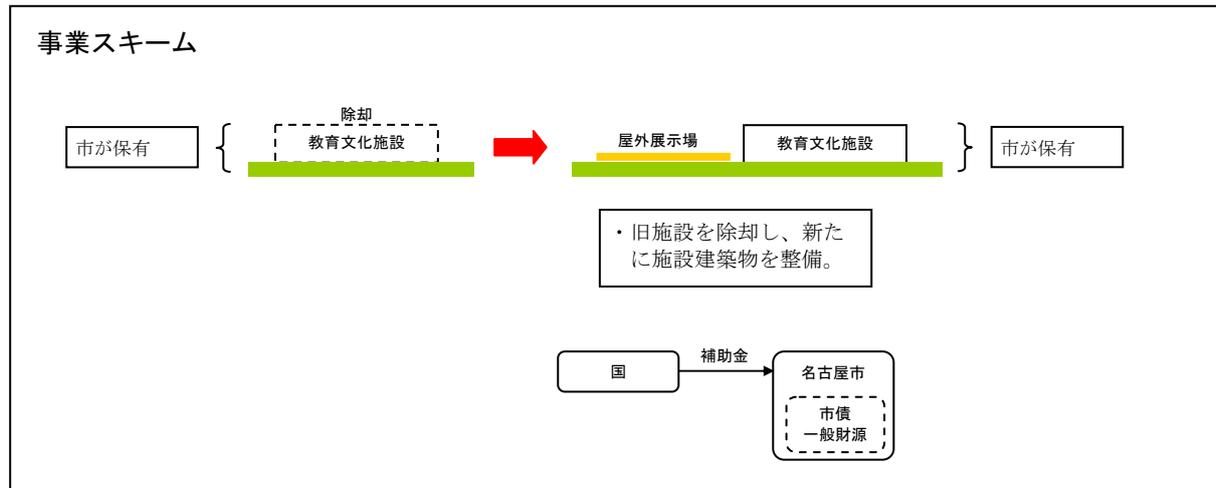
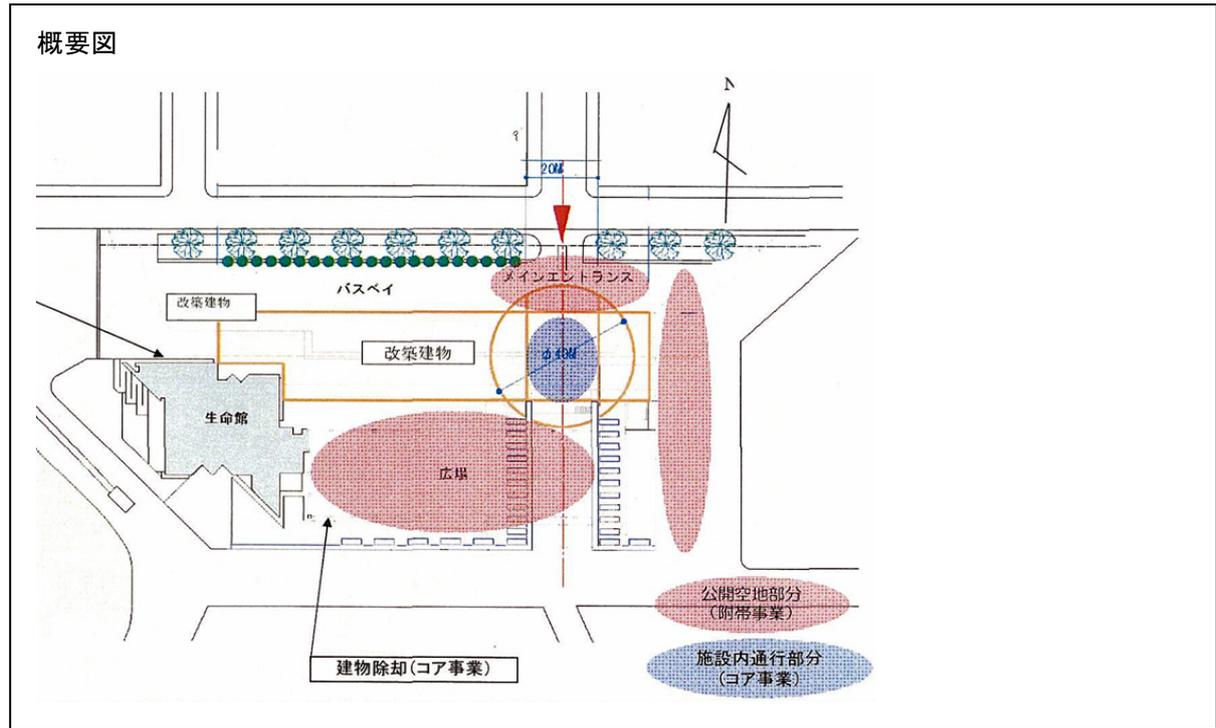
*1/15 加算地区

事業収支

(単位：千円)

収入		支出	
暮らし・にぎわい再生事業(国土交通省)※	345,825	調査設計計画費	135,000
市債	10,885,000	除却費	240,000
単費(一般財源)	5,627,175	工事費	9,752,000
		プラネタリウム設計・製作	2,532,300
		展示設計・工事	4,116,000
		その他	82,700
計	16,858,000	計	16,858,000

※社会資本整備総合交付金の額を含む。



名古屋市科学館

活用補助メニュー 都市機能まちなか立地支援、賑わい空間整備、関連空間整備

都市機能立地の方針・概要

市立科学館の現地建て替え。公開空地の整備。

事業主体 名古屋市

施行者 名古屋市

事業期間 平成18年4月～平成23年10月

敷地面積 89,250㎡ 延床面積 15,750㎡

建築面積 3,000㎡ 階数 地上7階/地下2階



都市機能導入施設の主要用途

公益施設（教育文化施設：科学館）、公開空地

所有および管理状況



名称	床所有者	延床面積 (㎡)	管理運営主体	管理運営形態	土地所有者	従後権利設定
名古屋市科学館	名古屋市	15.700	名古屋市	直営	従前：名古屋市	所有権
屋外展示場	名古屋市	8.500	名古屋市	直営	従後：名古屋市	

問合せ先	名古屋市教育委員会科学館総務課 名古屋市住宅都市局まちづくり企画部都心まちづくり課 TEL:052-972-2946 FAX:052-972-4171
------	---